

## 令和5年度総合農業試験場研究成果報告会開催要領

### 1 趣 旨

現場ニーズに即した最新の試験研成果等の速やかな情報発信を通して、本県農業の生産現場等における課題解決に資する。

### 2 日 時

令和6年2月28日（水）午前10時から午後4時30分まで

### 3 場 所

総合農業試験場 研修棟

### 4 参集範囲

県職員、市町村職員、JA等職員、農業者、その他関係者

### 5 内 容

時間	内容
1 挨拶（場長）	
2 成果発表（午前の部）（説明12分＋質疑8分）	
10:05～10:25	① スマート農業機械の体系的活用モデルについて 作作物部 主任技師 白川 陽一朗
10:25～10:45	② ハウス抑制ズッキーニにおける肥料濃度や品種が植物ホルモン処理後の正常果率に及ぼす影響 野菜部 技師 沖野 圭志朗
10:45～11:05	③ サツマイモ基腐病対策に向けた健全種苗確保技術の開発 畑作園芸支場 技師 與田 眞音
11:05～11:25	④ 土壌養分から見た北諸県の大規模農業法人のほ場の現状 土壌環境部 副部長 甲斐 宏一
11:25～11:45	⑤ 宮崎県で採取されたトマトキバガ個体群の薬剤感受性 生物環境部 主任技師 竹原 剛史
休憩 11:45～13:00（75分）	
3 ポスターセッション（説明5分＋質疑5分＝10分）	
13:00～14:00	内容は裏面を参照（10分×5回転程度）
4 成果発表（午後の部）（説明12分＋質疑8分）	
14:00～14:20	⑥ エラータム系デルフィニウムの閉鎖型育苗における日長時間の検討 花き部 主任研究員 岡元 秀之
14:20～14:40	⑦ 無菌培養条件下におけるラナンキュラスの球根化に日照時間が及ぼす影響 生物工学部 部長 杉村 和美
14:40～15:00	⑧ 農地環境推定システム推定値を活用した温州ミカン「日南1号」の発芽期及び開花始期予測 果樹部 主任研究員 大西 智康
休憩 15:00～15:10（10分）	
15:10～15:30	⑨ 種なしキンカン「宮崎夢丸」のジベレリン散布処理による着果安定 亜熱帯作物支場 主任研究員 内田 秀一郎
15:30～15:50	⑩ おいしさのみえる化による農産物の高付加価値化～マンゴーをモデル作物として～ 生産流通部 主任研究員 佐藤 美和
15:50～16:10	⑪ 本県に適したホップ栽培技術の確立 薬草・地域作物センター 主任技師 濱尾 達也
5 情報提供	
16:10～16:30	生産現場との連携強化プロジェクトについて 副場長（研究担当） 山口 秀一

(参 考)

ポスターセッション課題一覧 (13:00~14:00)

No.	課題名	発表者
1	ドローンによる温州ミカン黒点病防除に対する散布特性 ～ドローンによる農薬散布で防除作業を省力化～	生産流通部 主任研究員 松浦 絵美
2	有機質肥料の肥効予測システムの開発	土壌環境部 主任研究員 吉留 悠太
3	宮崎県育成ピーマン F1 台木・カラーピーマン F1 品種の識別技術	生物工学部 技師 黒木 響
4	多収でいもち病に強い飼料用米新品種「ひなたみのり」の育成	作物部 技師 三浦 綾真
5	半促成ピーマン養液栽培における吸水量の推定	野菜部 副部長 力武 弘
6	ラナンキュラス PON-PON シリーズ「シレンテ」および「イグルー」の 適正冷蔵週数の検討	花き部 主任技師 安田 早紀
7	ブドウ「シャインマスカット」の副梢摘除による副梢管理作業の省 力化	果樹部 主任技師 松浦 祥太
8	畑かん用水を利用した自動かん水装置によるニンジンの栽培実証	畑作園芸支場 主任研究員 大辻 智子
9	茶業支場で育成した茶品種「暖心 37」	茶業支場 技師 吉武 欣之介
10	マンゴー後期出荷作型におけるあざ果症及びまだら果症の多発生 条件の解明	亜熱帯作物支場 技師 財津 療